

① さいたま市図書館の一年（14年度）

● 馬宮図書館開館

7月2日（火）、市内で15館目の図書館が、西遊馬の馬宮コミュニティーセンター内にオープンした。開館時蔵書約48,000冊。さいたま市になって初めて開館する図書館である。

● 「さいたま市立図書館整備基本構想」答申

教育長の諮問を受け、10月、さいたま市図書館協議会から「さいたま市立図書館整備基本構想」の答申が出された。今後はこの答申をふまえて、市内の図書館サービス網を整備していくことになる。

● 乳幼児サービスの開始

育児相談等における小冊子「こころの育児のすすめ～乳幼児サービスのご案内」の配布、赤ちゃんとともに絵本を楽しむための「絵本講座」の開催など、乳幼児サービスへの本格的な取り組みが始まった。また、赤ちゃん向けの「おはなし会」も、各館で開催され毎回好評を得ている。

さらに、児童センターでの乳幼児向け親子おはなし会、育児相談会場（保健室主催）での絵本紹介など、図書館の中だけにとどまらず、乳幼児サービスの新しい試みを展開してきている。



● コンピュータシステム検討委員会専門部会に作業部会発足

コンピュータシステム検討委員会専門部会の中で、資料の仕様等を検討する作業部会が発足、さらに詳細な検討が始まった。

● 資料選定基準、除籍基準の制定

「さいたま市図書館資料の収集・選択に関する基準」「さいたま市図書館資料の除籍・保存に関する基準」を制定した。